

平成30年度第2回（第16回）外部アドバイザー委員会報告書

1 開催日時 平成31年3月13日（水） 13時04分～14時33分

2 開催場所 倉敷市立短期大学 大会議室

3 出席者

（1） 委員 出席5名

高田委員，海本委員，佐藤委員，浪速委員，江島委員

（2） 教職員 出席7名

安達学長，森副参事，金山保育学科長，溝手図書館長，
大原学生部長，眞次学生部主幹，大森事務局課長主幹

（3） オブザーバー 出席1名

山路企画経営室長

4 次第

（1） 安達学長挨拶

（2） 報告・審議事項

（3） その他

（4） 次回委員会開催時期について

5 外部アドバイザー意見

○ 意見1

新見公立短期大学の4年制化に伴う倉敷市立短期大学の志願者数の変化について，検証・分析を行う必要があると考えます。

○ 意見2

保育士不足が社会問題化している中で，高校生のニーズを把握し，保育学科に魅力を感じているかをリサーチする必要があると思う。

○ 意見3

倉敷市立短期大学は，学力が高く意識も高い学生が多いと思う。2年間という短い期間での学修は，学生のみならず，先生も大変だと思う。また，日頃から稗田幼稚園と十分タイアップできており，評価できる。

○ 意見 4

3月28日に、今年度の各種記念行事の総まとめのシンポジウムを、ジーンズホールで開催する。児島の魅力アップのスタート地点として位置づけ、発信して行きたいと考えているので、多くの学生に参加していただきたい。

○ 意見 5

服飾美術学科は、現時点において来年度の入学定員に達しておらず、2次募集を行うとのことですが、確かに入学してもらうこと自体が大変だとは思いますが。しかし、定員割れとならないようにしてください。

○ 意見 6

服飾美術学科の中にコースを設けることや、検定試験の強化を検討しているとのことでしたが、特色を全面に出し、学修内容や資格の具体的な取得など分かりやすい情報を受験生等に提示、周知することで、志願者を増やすことができるのではないのでしょうか。

○ 意見 7

図書館内での一部飲食を認めれば、図書館の利用促進につながるのではないのでしょうか。